

日本時事評論

編集・発行

(株)日本時事評論社
〒753-0817
山口市吉敷赤田四丁目6番38号
電話 050-3532-5152
FAX 083-928-1113
編集部
電話 050-3532-5149
FAX 083-922-3167
購読料 年4,800円
郵便振替01590-1-25226

日本時事評論 検索
www.nipponjihyoron.co.jp
購読申し込み、書籍の案内、過去の記事の紹介は本紙公式ウェブサイトまで。スマートフォンからのアクセスは右下のQRコードをご利用ください。

紙面案内

- 2 高市政権は「運転中保守」導入の断行を「巷露」
- 3 学校カスラ問題…初期対応の誤りが事態を悪化
- 6 小児科医の視点⑬…子供たちに明るい未来を
- 7 レポート…不登校の生徒を支援する草津中学校⑤
- 8 日本の肖像⑭…鳩山一郎(上)
- 4 5 インタビュー
経済の物差しから幸福の物差しへ
高橋史朗麗澤大学特別教授

〈天録時評〉

山口県上関町
中間貯蔵施設

国策完遂に向け政府が前面に

エネルギー安保と「強い国づくり」の試金石

山口県上関町で進められる中間貯蔵施設設計画は、単なる一地方自治体の振興策の次元を超えて、わが国のエネルギー政策の根幹をなす『核燃料サイクル』を維持し、国民生活の基盤である電力を守り抜く試金石と言えよう。エネルギー安全保障が国家存立に直結する課題であることを痛感する今だからこそ、科学的な知見に基づき、政府と事業者が不退転の決意で、現場の課題解決を一つ一つ積み上げていくことが求められる。

核燃料サイクルの裕度

わが国が資源小国であるという冷徹な事実を直視すれば、一度使った燃料を再処理して再び活用する核燃料サイクルの確立は、エネルギー主権を確立するための至上命令である。しかし、その中核を担う青森県六ヶ所村の再処理工場は、令和八年度中の完成を目指しているものの、これまで幾度も延期されてきた。

こうした情勢の中、中間貯蔵施設がもたらす「裕度」の重要性が増している。如何なる精密機械も「遊び」がなければ破綻するように、核燃料

サイクルという巨大なシステムを安定稼働させるにも、再処理のタイミングを調整する「緩衝材」が不可欠である。使用済燃料の中間貯蔵施設は、いわばサイクル全体の血流を整える「心臓の弁」であり、戦略的な「エネルギー備蓄基地」とさえ言える。

一部にはこれを「核のゴミ捨て場」と呼び、忌避感を煽る主張があるが、使用済み燃料の九五〜九七%は再利用可能な準国産資源であり、「ゴミ」呼ばわりこそ不当だ。中間貯蔵施設は、貴重な資産を安全かつ確実に保管する、高度な技術

力を誇るわが国だからこそ成し得る「国家の資源保管庫」なのである。この「裕度」を確保することは、エネルギー危機に對する強靱性を高めることとなる。

施設建設に對して、「有事の攻撃対象になるのでは」との不安の声も聞く。しかし、現代の紛争において、攻撃の対象はエネルギー施設に限らず、通信、交通、都市インフラのすべてに及ぶ。「施設があるから狙われる」のではなく、「国を守る力が弱いから狙われる」というのが国際社会

の非情な現実である。むしろ、エネルギー自給率を高める核燃料サイクルの完遂は、他国によるエネルギー遮断という「兵糧攻め」に對抗する防御策となる。使用済燃料を貯蔵する乾式キャスクは、電源を必要としない自然冷却方式であり、中間貯蔵施設の構造も単純で、災害や攻撃に對する物理的な耐性が高いことは、科学的にも立証され、すでに先進地では実績がある。安全性への不安を抱く人は、先進地の見学をして自らの目で確かめるべきだ。

高市政権への期待

原子力政策における最大の課題である「高レベル放射性廃棄物の最終処分場の選定」に関して、先般、経済産業省が文献調査の実施先の候補として日本の最東端に位置する南鳥島を選んだ。地元

の請願や議会の決議などを経ずに国が「トップダウン」で候補地を選ぶのは初めてであり、エネルギー政策で前面に立っていくという高市政権の姿勢を示したものと高く評価できる。

中間貯蔵施設の建設においても、青森県むつ市で先行事例があるように、もはや未知の技術ではない。そんな中、上関町での計画具体化に立ち、はだかる課題の一つは、中国電力の枠組みを超えた企業連携が必須なことだ。使用済燃料の海上輸送に必要な港湾施設の整備などを考えれば、中国電力一社だけで取り組むことは経済性や効率性に欠ける。政府は令和三年に閣議決定した「第六次エネルギー基本計画」ですでに電力会社間の協力を明示しているのだから、ここでも政府が一歩前に出て着実に進めていくことが期待される。

地方創生の面からも、単なる交付金の積み上げではなく、上関町を日本の「最先端」に位置付けるべく、上関町の現状を最大限に活用し、わが国の国益を最大化し、子孫に『強い日本』を引き継ぐための試金石だ。しかし、そこには魔法のような一足飛びの解決策はなく、安全性への理解を深める対話を重ね、技術的な検証を疎かにせず、地域との信頼関係を丁寧に築き上げていく。そうした小さな、しかし確実な歩みを一つ一つ積み重ねることこそが、国策遂行の基盤を揺るぎないものにするための、最も確かな近道である。

高市政権の強力な指導力のもと、官民一体となつてこの歴史的使命を果たしていきたいものだ。

小さな積み重ねが近道

上関町での実現は、わが国の国益を最大化し、子孫に『強い日本』を引き継ぐための試金石だ。しかし、そこには魔法のような一足飛びの解決策はなく、安全性への理解を深める対話を重ね、技術的な検証を疎かにせず、地域との信頼関係を丁寧に築き上げていく。そうした小さな、しかし確実な歩みを一つ一つ積み重ねることこそが、国策遂行の基盤を揺るぎないものにするための、最も確かな近道である。

誰にも相談できなかった体の悩み。ご相談ください。

漢方相談・健康相談

たばこ薬局

株式会社ステージ
代表取締役 柳沢 忍

●全国どちらの地域にも郵送いたします。

秋田県横手市十文字町仁井田字東22-1
TEL 0183-42-5005

RF System Technology Lab

RFシステム技研

無線局の開局・技術支援
無線システム設計
電子通信回路設計

太田 幸憲
第一級陸上無線技術士
電気通信主任技術者

〒947-0004 新潟県小千谷市東栄3-1-3
TEL/FAX 0258-82-5492

腰痛・肩こり・関節痛
スポーツ障害・ムチ打ち

新生アプライド・キネシオロジー **正体院**

矯正・柔整マッサー・カイロプラクティック
Applied Kinesiology・オーリングテスト
インガイ療法・施術

受付時間 AM 8:00~PM 10:00 (休診日 土曜の午後から日曜祭日)

TEL 090-1873-6727

村上 聖D.C. 完全予約制 往診致します

ハイグレードエージェント認定代理店

(株)TS保険企画

山本 まゆみ

支店 〒741-0062
岩国市岩国3丁目3-19
TEL 0827-43-0770 携帯 090-3743-2848

空調設備工事
改修・更新・新設
各機器の販売

株式会社三河冷熱

代表取締役 井本 雄大
imoto yudai

〒441-3122
愛知県豊橋市小島町字西繩口字217-8
TEL:090-2269-5463

ローソン

防府多々良二丁目店

〒747-0023
山口県防府市多々良2-9-32

CLEANING & LEATHER REPAIR

AKITA SOGS

感動品質のクリーニング&革製品リペア

仕上屋工房
有限会社 本家仕上屋

〒012-0823
秋田県湯沢市湯の原1-2-6
TEL 0183-73-3703

和

越後札紙株式会社

えちごふだがみ

私達は、ラベル製造のプロフェッショナルです。

○各種ラベル、シール
○クリーンルームラベル®
(自社開発特殊ラベル)
○デジタル・オンデマンドラベル

〒947-0026 新潟県小千谷市上ノ山1-2-8
TEL 0258(83)2301(代)

(株)佐藤水産

代表取締役 佐藤 良仁

〒812-0053 福岡市東区箱崎2-46-6
TEL・FAX 092-215-3807

国産・欧州車

CRUISING AUTO

クルージングオート株式会社

代表取締役 中村 泰造

〒744-0072
山口県下松市望町1丁目15番17号
TEL 0833-44-2332(代)
FAX 0833-44-2331
携帯 090-2800-2748

スーパー耐久の舞台に!
S耐チャレンジ参戦中!

柴田企画 株式会社

代表取締役 中村 泰造

〒744-0072
山口県下松市望町1丁目15番17号
TEL 0833-44-2332(代)
FAX 0833-44-2331
携帯 090-2800-2748

〈天録時評〉

「昭和の呪縛」を解き、原子力の価値を引き出せ

高市政権は「運転中保守」導入の断行を

わが国は、世界的なエネルギー危機と脱炭素政策の要請から、原子力の最大活用へと舵を切った。しかし、設備の保守管理能力(ハード面)では世界一の評価を得ながら、運用ルール(ソフト面)では未だに昭和時代のままだ。その象徴が、欧米では常識となっている「運転中保守(オンライン・メンテナンス OLM)」の未導入だ。日本保全学会が十年以上前からその重要性を提言し、次世代炉導入の前提になるにも拘らずである。高市政権は、世界標準の合理的な運用に転換し、原子力の稼働率向上を引き出す英断をすべし。

世界常識は運転中保守

イランによる実質的なホルムズ海峡封鎖により、エネルギー危機が現実のものとなった。化石燃料価格の暴騰は、エネルギー自給率の低い日本の脆弱性を浮き彫りにしている。こうした中で、EUが「脱原子力」政策

の過ちを認めるなど、この難局を乗り越えるため、世界中で原子力の再評価が進んでいる。しかし、わが国では依然として硬直化した原子力行政が続く、非効率な「運用の壁」が存在している。象徴が、米国、スペイン、フィンランド、スウェーデンといった原子力先進諸国では一九九〇年代から定着している「運転中保守」。「動かしながら常に点検」方式が、未だに導入されていない。諸外国では、安全性と高い稼働率を支える柱となっているにも拘らずだ。ではなぜ日本で導入が進まないのか。最大の要因は、科学的根拠のない

「停止状態＝安全」という昭和以来の固定観念があるからだと言われる。これに対して、原子力発電などの保全に関わる諸課題の解決を目指す日本保全学会など学術組織は、既に十年以上前から運転中保守の導入を強く提言してきた。科学的な「確率的リスク評価」に基づけば、定期検査時に稼働を停止し、数千人の作業員を短期間に集中させる現在の方式より、年間を通じて計画的に点検を行う運転中保守の方が、人為的な間違いなどを抑制し、全体的な安全性をむしろ向上させることが証明されている。

海外の実績が証明

海外の導入国では、運転中保守により次の劇的効果が報告されている。▼作業品質の向上……停止期間中の限られた区域への作業集中を避け、丁寧な点検・保守が可能▼熟練技能の安定確保……年間を通じて業務が発生するため、高度な技術を持つ作業員を安定して雇用でき、技術継承も円滑化

待ったなしの運用近代化

政府が導入を打ち出している「小型モジュール炉(SMR)」などの次世代革新炉は、運転中保守が大前提となる。莫大な建設・開発コストを、運転中保守で高い稼働率を維持し、資金回収するというのが設計思想だ。逆に言えば、運用ルール(ソフト面)を昭和のままに放置していたのでは、いくら最新の設備を導入したとしても、その真価を封じることにならないのである。

「日本は設備の維持管理能力は世界一だが、社会の合意形成や法令などが昭和のまま」というのが国際的なわが国の評価である。世界的なエネルギー危機にある今こそ、この不名誉を払拭する好機ととらえるべきだ。「止める安全」から「科学に基づき、動かしながら守る高度な安全」へ、政府が先頭に立ち、科学的合理性を粘り強く、かつ力強く、自治体や国民に説明していくべきである。日本の技術力を真に国民の利益へと繋げるためにも、世界標準の合理的な運用に転換し、原子力の稼働率向上に踏み出すべきだ。



▼石垣市南ぬ浜町公園の一角に建つ「伊舎堂中佐と隊員の顕彰碑」を訪れました。伊舎堂用久中佐は、石垣市出身の特攻隊長

で、昭和二十年三月二十日、米軍の沖縄上陸を阻止すべく、陸軍最初の特攻に石垣島の白保飛行場から出撃し、米艦船に体当たりして戦死しました。

▼そんな中、舞台「ザンファインナルセカンド〜永遠の一秒2020〜」の石垣島初上演があると聞き、観劇しました。当初は旧来型の反戦劇かと思いきや、い

ちは平和を享受している現代社会と直面し、自分たちの行動の意味があったのかを自問します。伊舎堂中佐の軌跡とも重ねて表現され、特攻隊員が命を捨てて守ろうとしたものこそ、現在を生きる私たちであるという事実を観る者に問いかけます。

▼先人が直面したやむを得ない事情と、その中で特攻隊員が抱いた崇高な使命に感じました。

特攻隊員と現代人

石垣島訪問記⑤

中佐は、故郷を愛し、部下思いの軍人で知られ、「死ぬことは何とも思わない。祖国日本がどうなるか、それだけが心残りだ」と語っていたそうです。

意味で予測は外れませんでした。物語は、特攻に出撃した若き隊員が現代にタイムスリップし、生き残った戦友の孫と出会うという設定です。劇中の隊員た

たは、現存の石垣島訪問記を基に、厳粛な歴史の重みと国防の厳しい現実を「自分事」として受け止める覚悟を問われているように感じました。

命を捨てて守ろうとしたものこそ、現在を生きる私たちであるという事実を観る者に問いかけます。

命感。彼らの思いに對峙した時、自分たちにできることは何か。それは、戦没者の慰霊・顕彰とともに、より良い社会を次世代に繋げていく決意をもつて個々に与えられた立場で具体的な行動を起こすこと以外ないのではないか。一連の石垣島訪問を通し、厳粛な歴史の重みと国防の厳しい現実を「自分事」として受け止める覚悟を問われているように感じました。

<p>ホビーショップ ガチャポン堂(RS)</p> <p>鹿児島県鹿児島市上荒田3-20番地 中洲福永ビル Tel 099(806)0855</p>	<p>居酒屋 海 峽</p> <p>霧島市国分中央</p>	<p>大阪国際綜合法律事務所 弁護士 産業医 Ph.D 労働衛生コンサルタント 中小企業診断士 MBA 藪本 恭明 (大阪弁護士会)</p> <p>大阪市西区靱本町1-6-10 本町西井ビル5階 TEL 06-6446-1123</p>	<p>MD 宮銀デジタルソリューションズ株式会社(宮崎銀行グループ)</p> <p>ITサービス部 システム管理グループ 井上 尋順</p> <p>〒880-0812 宮崎市高千穂通1丁目5番14号 TEL:0985-32-4414 FAX:0985-35-6066</p>	<p>鋼製 建具 工事 シャッター工事 ガラス 工事 エクステリア工事 パーティション工事 内装工事</p> <p>(有)湯朝ガラス店</p> <p>〒740-0012 岩国市元町2丁目10-14 TEL(0827)21-0737・21-0716 FAX(0827)21-2355</p>	<p>わが国の正しい歴史と伝統・文化を大切にしよう</p> <p>世直し運動 真 砂 よしえ</p> <p>携帯090-7896-1827</p>
<p>野鳥の森皮フ科クリニック</p> <p>院長 赤松 真木</p> <p>愛知県岡崎市竜美旭町1-21 TEL 0564-72-7555</p>	<p>レストラン スケ屋</p> <p>山口県萩市東田町 ☎ (0838) 25-3983</p>		<p>三宅水道工業 有限会社</p> <p>●給排水 ●衛生設備 ●公共下水道 ●浄化槽工事</p> <p>〒728-0021 広島県三次市三次町1793-6 TEL(0824)62-2740</p>	<p>高山工務店</p> <p>〒811-0117 糟屋郡新宮町上府538-3 TEL 092-962-2711</p>	

〈天録時評〉

学校カスハラ問題

初期対応の誤りが事態を悪化

法的知識と価値基準を備えた教員育成を

教員の病気休職が高水準で続く背景には、保護者によるいわゆる「カスハラ」(カスハラメント)の深刻化がある。学校側の保護者に対する低姿勢を基とした安易な謝罪や教員の単独対応といった初期対応の誤りが、保護者の要求の拡大や暴言などを招く。カスハラ問題の解決には、対応記録の徹底や複数名対応など組織的な仕組みづくりが不可欠である。教員が法的知識と明確な価値基準を持ち、大学教育や研修でカスハラ対策を体系的に学ぶことが、教育現場を守る鍵となる。

カスハラで病休

近年、学校現場で教員の病気休職が高止まりしている。文部科学省の調査では、令和六年度に精神疾患で休職した公立学校教員は七千八百七十七人のぼり、依然として高い水準が続いている。その背景として、業務量の増加や人間関係に加え、保護者からの過度な要求や暴言など、カスハラの深刻化が指摘されている。

こうした状況を受けて、東京都教育委員会

年度	人数
令和3年度	5,897
4年度	6,571
5年度	7,119
6年度	7,087

教職員の精神疾患による病気休職者数推移(文科省調査)

令和八年二月、教員を守るためのカスハラ対応ガイドラインを公表した。ガイドラインでは、保護者との面談や通話は原則録音とし、「面談時間を「放課後三十分まで」と明確化。さらに、面談が五回以上続く場合には、心理士や弁護士など第三者が助言する仕組みを導入するなど、教員の長時間拘束や精神的負担を軽減するための具体策が盛り込まれた。

教育現場では、深夜に及ぶ電話、根拠のない謝罪要求、執拗な叱責など教員の心身を追い詰める事例が後を絶たない。こうした行為は、学校運営を妨げるのみならず、教員の休職増加の一因ともなっている。都教委はこうした現状に歯止めをかけるため、都立学校で今年

甘い初期対応

保護者によるカスハラが深刻化する背景には、保護者側の過剰な要求だけでなく、学校側の初期対応の甘さや曖昧さが事態を悪化させてきたという指摘がある。学校現場では、問題を「穏便に済ませたい」などの思いから学校には非がないのに教員が安易に謝罪してしまう場合が少なくない。

こうした対応は保護者に「学校が非を認めた」という誤ったメッセージを与え、理不尽な要求を招く温床となる。また、初期対応を教員が単独で行うことも大きな問題だ。強い言動を示す保護者に対し、対応に不慣れた教員が一人で向き合えば心理的圧力から必要な譲歩をしてしまいがちである。複数名での対応や管理職の同席が徹底されなまま、教員が個人の裁量で対応してしまうことが、結果として教員を追い詰める構造を生んでいる。

さらに、面談内容や電話のやり取りを記録しないことも、トラブルを深刻化させる一因となる。記録がなければ後に事実関係が曖昧になり、学校側が不利な立場に立たされる。録音や記録の徹底は、教員を守るだけでなく、保護者との対話を公正に保つためにも不可欠である。

こうした問題は、学校現場の文化にも起因する。「保護者対応は教員

法律の知識が必要

日本社会に根付く「和を尊ぶ」価値観は、時に不当な要求に対しても妥協を促し、学校現場での保護者対応を曖昧にしてきた側面がある。相手を立て、場を荒立てないことが美德とされる文化の中では、教員が強い言動を示す保護者に対して毅然とした態度を取りにくい。しかし、教育現場を守るためには、相手の行為が明らかに法規を逸脱している場合に「それ

はおかしい」と明確に伝えられるだけの価値基準と信念が不可欠だ。そのためには、教員自身が善悪の基準を自らの中に確立し、法律の知識を備えておく必要がある。教育関係法令はもとより、刑法や民法における不法行為、名誉毀損、業務妨害などの基本概念を理解していなければ、保護者との対話は成り立たない。相手の要求が法的にどのよう位置付けられるのかを判断できなければ、教員は不必要に謝罪し、結果として事態を悪化させることになる。

ガイドラインの整備は重要だが、それを実際に運用できる教員側の力量が伴わなければ意味をなさない。したがって、大学の教員養成課程において、保護者対応やカスハラ対策を体系的に学ぶ機会を設けることが急務である。現職教員に対しては、法律知識や対話技法を含む研修を継続的に実施し、組織として対応力を高めていく必要がある。保護者などの苦情対応を個々の教員任せにしないこと、さらには親の責任をも明確にすることが、カスハラなど教員の負担を減らし、教育の質の向上につながる。

力の量で乗り切るもの

という旧来の価値観が残る中、常識が通用しない保護者が増えていくにもかかわらず、組織としての対応方針が共有されず、教員が孤立して対応せざるを得ない状況が続いてきた。結果として、教員の精神的負担は増大し、病気休職の増加にもつながっている。

カスハラ対策は、保護者の言動を問題視するだけでは不十分である。学校側が初期対応の在り方を見直し、組織として一貫した対応を取れる体制を整えることが不可欠だ。また、教員自身がカスハラ対策について知識を得ておくことも重要である。

京都・車折
大鯛寿司

伊藤 信一

長野県小県郡長和町大門2622-2
自宅 TEL(0268)68-2156
FAX(0268)68-2066
携帯 TEL 090-1533-0124

ホットスタンプ
イワサキ

伊藤 信一

〒362-0064
埼玉県上尾市大字小敷谷1171番地5
TEL(048)725-1854

建築一式・設計・施工
倉田建築有限会社
一級建築士事務所

〒728-0021
広島県三次市三次町1746-2
E-mail: kurata-u@pl.pionet.ne.jp

有限会社
米田鉄工所

徳島市佐古2番町10-10
TEL(088)652-0341
FAX

法 縁

防府供賛会

阿東米 コシヒカリ
細坂農園

細坂 視秀

新車販売・修理
メカ・サービス イワセ

岩瀬 泉

額田郡幸田町深溝字稲葉山19の6
TEL(0564)62-1683

保険代理店
かいんど
有限会社

代表取締役
竹内 邦彦
KUNIHICO TAKEUCHI

〒735-0026 広島県安芸郡府中町桃山1丁目10-10-101
TEL:082-284-1000 FAX:082-284-6222

三井住友海上火災保険株式会社
東京海上日動火災保険株式会社
損害保険ジャパン株式会社
アフラック(アフラック生命保険株式会社)

(有)甲佐農芸

上益城郡甲佐町大字下横田1137-3
TEL 096-234-3813

NOEVIR

泉原東販売代理店

阿東米 コシヒカリ
細坂農園

細坂 視秀

松下翁が求めた政治家像 教育政策を骨太方針に注入を

――まずは高市政権が誕生したことでの期待と要望を聞かせてください。

高市総理は松下政経塾出身だが、私は同塾の入塾審査員や講師を務めさせていただいていた。元々、創立者の松下幸之助さんは入塾審査の基準で「運」と「愛嬌」の二つを掲げていた。今思うと、高市総理は運と愛嬌の権化みたいな存在で、幸之助氏が求めた政治家像の代表的な存在だったのではないかと改めて思う。

ただ、一つ要望したいと思うのは、教育政策そのものをもっと少し重視してほしいということだ。私は、内閣府の男女共同参画会議有識者議員を四期八年間務めさせていただいたが、菅官房長官ほか大臣が座っておられる中で、一回だけ真つ向から安倍政権を批判したことがある。それは、

家庭教育支援への誤解払拭を 民主党政権下からの重要課題

――自民党の公約を見ても、家庭教育に関する視点が抜け落ちているように感じます。家庭教育の課題について教えてください。

家庭教育が政治の世界では少しタブーになってしまっている。実は「家庭教育支援法」の法案はもう自民党内ではできているが、マスコミの

第一次安倍政権の時には、選挙公約の中に、「経済の物差しから幸福の物差しを取り戻す」という視点があった。しかし、第二次安倍政権になって、また経済の物差しに逆戻りしてしまっただけで、誰も

「性別に縛られず、誰もが仕事と生活を両立させるための鍵」として保育の充実が論議されたが、質ではなく量的拡大ばかり傾斜してしまっただけではないかと、やはり、保育や家庭教育において、量的拡大ではなく、質をどう向上させるのかの観点に

転換していかなければ、高市政権がいくら「日本が世界のど真ん中」と言っても、実現しないのではないかと、思。ぜひ、教育政策についてもう少し骨太の方針を注入してほしいと願っている。

批判を恐れて政治の舞台に出てきていない。理由の一つは、「旧統一教会が後押ししているのではないか」との批判を受けることへの危惧があることだ。

実態は、旧統一教会が家庭教育支援の動きに絡んできたのは近年のこと、元々は民主党政権下の平成二十四年に

「経済の物差し」から「幸福の物差し」へ 高市政権に問う、家庭教育支援と「主体変容」の哲学

先の総選挙で圧倒的な信任を得て大勝した高市政権だが、内容豊富な自民党の政権公約を見て気になったのが、国家の基盤とも言える家庭教育への言及がないことだ。そこで、長年「親学」の普及や家庭教育支援の法制化に尽力してきた高橋史朗麗澤大学特別教授に、いま問われる家庭教育の重要性についての見解を聞いた。第一回となる本稿では、主に家庭教育支援の歴史的な経緯と今後の政策展望を取り上げる。

「家庭教育支援の推進に関する検討委員会」が出した報告書が初めだ。これは教育基本法の改正で盛り込まれた第十条の家庭教育の条項を踏まえてまとめられたものだ。

家庭教育支援は旧統一教会が言い始めた話ではなく、教育基本法の改正に基づいて民主党政権下の検討委員会が出した結論であり、そのことが一般に知られていない。

報告書には、「Ⅱ 家庭教育支援の在り方」の基本的な方向性として、「親の育ちを応援し」「発達段階に応じた関わり方についての学習が必須」と明記されている。また、「Ⅲ 家庭教育支援の方策」には、「親の育ちを応援する学びの機会の充実」「将来親になる中高生の子育て理解学習の推進」「地域人材による家庭教育支援チーム型支援の普及」が掲げられている。つまり、民主時代においても、家庭教育支援の重要性が共有されていた。

さらにこの報告書で重要なのが、子供には自ら育とうとする「発達力」があり、それを外部から支え育む環境を整え、支援する「発達資産」を保障していくことが大人の役割であることと明記していることだ。とかく家庭教育と言うと「押し付けではないか」という批判や誤解があるが、そうではない。子供に内在している「発達力」を引き出すために、周囲の大人が発達段階に応じた適切な「発達資産」を提供していく必要があるということだ。家庭教育とは、押し付けではなく、子供の発達を保障するものという考え方だ。

私はその後親学推進協会を設立したが、その「親学」には「親としての学び」と「親になるための学び」の二つの意味がある。前者が親の育ちを応援することであり、具体的には、子供の発達段階に応じてどう関わったらいいかを学ぶことにつながる。後者の「親になるための学び」は、報告書では「親になる中高生の子育て理解学習」という表現になっている。

大人が変われば子供が変わる 健全育成を政権公約の柱に

――青少年健全育成基本法の制定についても取り組まれてきましたね。

古い話だが、旧自治省時代に私は「青少年健全育成調査研究委員会」の座長を引き受けたことがあり、依頼された

する「発達力」があり、それを外部から支え育む環境を整え、支援する「発達資産」を保障していくことが大人の役割であることと明記していることだ。とかく家庭教育と言うと「押し付けではないか」という批判や誤解があるが、そうではない。子供に内在している「発達力」を引き出すために、周囲の大人が発達段階に応じた適切な「発達資産」を提供していく必要があるということだ。家庭教育とは、押し付けではなく、子供の発達を保障するものという考え方だ。

私はその後親学推進協会を設立したが、その「親学」には「親としての学び」と「親になるための学び」の二つの意味がある。前者が親の育ちを応援することであり、具体的には、子供の発達段階に応じてどう関わったらいいかを学ぶことにつながる。後者の「親になるための学び」は、報告書では「親になる中高生の子育て理解学習」という表現になっている。

時に、就任を引き受ける条件を一つだけ出した。それは「青少年の健全育成」の基本理念に関わる問題であり、「健全な大人が健全な青少年を健全に育成する」という考え方を、まず大人自身が自

待ったなし、憲法改正！
―強く豊かな日本を確立せよ―

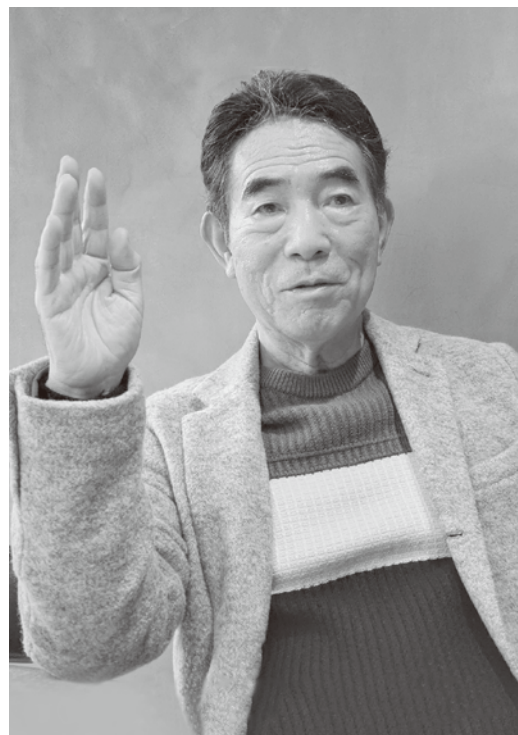
第20回 愛知憲法フォーラム

次第 第1部 公開憲法フォーラム同時中継
第2部 地元選出国會議員・地方議員意見表明

日時 令和8年5月3日(日・祝) 午後1時受付・1時30分開会～4時閉会
会場 ウィンクあいち1003号室 名古屋市中村区名駅4-4-38
会費 1,000円 (どなたでもご参加いただけます)

共催

美しい日本の憲法をつくる愛知県民の会・日本会議愛知県本部・日本女性の会愛知
〒464-0836 名古屋市千種区菊坂町3-5-302
TEL 070-6583-4588 FAX 052-763-4588 mail tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp



高橋史朗(たかはし・しろう)氏

昭和25年兵庫県生まれ。早稲田大学大学院修了後、米国に留学。スタンフォード大学フーバー研究所客員研究員となる。帰国後、政府の臨教審専門委員、明星大学教授および戦後教育史研究センター長に就任。その後、埼玉県教育委員会委員長、男女共同参画会議有識者議員等を務める。現在、麗澤大学特別教授、モラロジー道德教育財団道德科学研究所教授。著書に『家庭教育の再生』『日本が二度と立ち上がれないようにアメリカが占領期に行ったこと』『物語で伝える教育勅語:親子で学ぶ12の大切なこと』『WGIPと「歴史戦」』など多数。

らを考え直し、「大人が変われば子供が変わる」という考え方に転換をすることへの了解を得てから引き受けた。この考え方を私は「主体変容」と言っている。「大人が変われば子供が変わる」は、今では全国の活動理念にもなっている。

開し、議員さんたちは一歩引いてしまっているため、成立に至っていない。この法案には、どんなことが書いてあるかと言えば、第二条の基本理念で「家庭、学校、職場、地域その他の社会のあらゆる分野における構成員」が青少年の健全育成に一体的に取り組まなければならないとし、特に、家庭と学校の両方が青少年の健全育成に果たすべき役割が重要であることを明記している。第五条には「保護者の責務」を定め、改正教育基本法第十条と同様に青少年の保護者が「第一義的責任を有する」としている。つまり、家庭教育支援法と青少年健全育成法はセットと言え。さらに、内閣総理大臣を長とする青少年健全育成推進本部を設け、青少年健全育成会議にて大綱を定めることも盛り込んでいる。本来は、これをもう一度、政権公約の柱として入れないといけない。

家庭教育や道德教育の再建を主導する専門家 麗澤大学特別教授

高橋史朗氏 ①



文科省と子ども家庭庁が協働 「親性」の育ちも科学的に立証

——家庭教育の再生に向けた政策としては幼児期が重要と思うが。

これは、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型こども園教育・保育指針」のいわゆる三要素・指針と言われるものがある。これが十年おきに見直され、令和九年(二〇二七)が次の改定期にあたり、今、それに向けて文科省とこども家庭庁が合同会議をしている。私はこども家庭庁の成立にも少し関わってきて、文科省とこども家庭庁で議論をもっと深めるべきだと思っていただけに、画期的なことだ。

令和四年に「こども基本法」ができ、令和五年に「こども大綱」、令和六年に「こどもまんなか実行計画」ができた。その軸は、令和三年に「こども政策の推進に係る有識者会議」がまとめた報告書だ。その中に、「今後のこども政策の基本理念」として六項目を挙げてあり、中でも私が一番注目しているのが「全てのこどもの……ウェルビーイングの向上」を掲げているところだ。さらに、「子育て当事者の視点に立った政策立案」とあり、子育て当事者と親や保育者のことだ。さらに「予防的な関わりを強化」として、いじめや発達障害、鬱症状など、子供の抱える問題に親がどう関わるかということ、予防という観点で受け止めようとする視点だ。そして、「家庭に支援が確実に届くよう……」システムを整えるとしている。

さらに「エビデンスに基づく政策立案」というのも興味深い。私はかつて倫理研究所で一年間、「脳科学などの科学的知見に基づく家庭教育、道德教育研究会」を開催してきた。日本道德教育学会と日本家庭教育学会の幹部に世話人となっていたら、私が代表を務めた。そこで、科学的知見に基づく家庭教育はいかにあるべきかを、道德教育と合わせて研究した。その中で注目したのは「親性」(Parental caregiving network)は育(カイ)う(ヤ)う(ナ)だ。

例えば大阪医科大学(現大阪医科大学)の佐々木綾子教授は、科研究で「親になるための脳神経回路が発達する」ことを指摘している。具体的には、赤ちゃんが全然嫌いと思っていた中学生などに赤ちゃんの世話をさせると、赤ちゃんが無心に飛び込んでくる姿に接して本当に可愛いと思うようになるというように、「親性」が育っていくことを科学的に解明している。(次回に続く)

安心と成長が
公務員の力となり
地域の力になる
-心理のプロが寄り添う
研修とメンタルケア-

株式会社 M-LINE
名古屋市北区上飯田西町1-30-5
https://www.m-line.jp

Winley
ヘアサロン
勝谷 昌由

〒463-0089
名古屋市守山区西川原町116番地
TEL 052-793-6602

IK 電化アパート
フラッツ砂田

〒465-0061
名古屋市名東区高針3-1002

「一番いいのは、笑顔の住まい！」の
株式会社 岐阜かに不動産へ
ご売却の相談はお任せ下さい

①店頭査定 ②訪問査定
どちらでも対応可能です。

〒509-0214 岐阜県可児市広見7丁目1番地
TEL 0574-48-8947 営業時間9:00~18:00
ホームページアドレス https://www.gifukani.co.jp E-mail: gifukani@lily.ocn.ne.jp

オプリージュ
インターナショナル
幼稚園
園長 小林 浩行
株式会社オプリージュ

岐阜校 〒500-8385 岐阜市下奈良2-4-8
TEL 058-215-8166 FAX 058-215-8167
各務原校 〒509-0126 各務原市鶴沼町2-204
TEL 058-201-9882 FAX 058-201-9883

就労継続支援A型事業所
イロトリドリ
株式会社作倉社

代表取締役 作倉大介

〒457-0013
愛知県名古屋市南区寺崎町14番7号
寺崎ビル 2階

株式会社EMケ-サポート

代表取締役 金沢 勝男
Kanazawa Katsuo

〒454-0824
名古屋市中川区葛元町2丁目79-7
TEL/052-700-0790 FAX/052-308-1887
MOBILE/090-8336-6839
E-mail/mk-info@mk-support.com
http://mk-support.webnode.jp

マン・メルベ-ユ
早川菜満子

愛知県名古屋市西区比良3-446
TEL 052-501-7706

税理士法人 名古屋
トラスト会計

代表社員 奥野 賢二
税理士

〒460-0002
名古屋市中区丸の内2-6-21
アクセス丸の内ビル9階



子供たちに明るい未来を

当堂 游

コロナ禍以降、学校や保護者から「発達障害」や「学習障害」を疑われ、受診する子供たちが増加している。診療を進めると、生命維持と脳機能に不可欠なミネラルである鉄と亜鉛の欠乏に少なからず遭遇する。特に、親の失業やひとり親世帯など、家庭的困難がある子供たちにおいて、その傾向が見られる。学校給食が失われる土日や長期休暇に、彼らの身体と脳は栄養的困難に晒されている。これは個人の

鉄と亜鉛不足が奪う可能性

鉄は脳の神経伝達物質(ドーパミンやセロトニン)の合成に必須であり、欠乏すれば集中力の低下、イライラ、学習意欲の減退を招く。亜鉛は細胞分裂と成長、さらには海馬の機能に深く関わり、欠乏は発達遅延や意欲喪失、免疫力の低下を引き起こす。表1は、厚生労働省の「日本人の食

見えない実態

技術移転による産業の空洞化や、非正規雇用の拡大は、家庭の食卓から「肉(ヘム鉄)」や「貝類(亜鉛)」を奪った。安価なインスタント食品で空腹を満たす生活では、必要なミネラルの半分も摂取できない。欧米諸国では、FDA(米国食品医薬品局)等の指導により、シリアルや小麦粉への鉄分添加が義務化されている。日本では、離乳食期を過ぎれば、鉄や亜鉛に関する調査や指導がされていない。これは、教育や行政の怠慢と言わざるを得ない。

行政と学校への提案

この状況を改善するため、次の三点を提言する。

- ① 学校健診への「貧血スクリーニング」の導入
現在の身長・体重測定
- ② 長期休暇中の「栄養補完プロジェクト」
夏休み等の給食休止期間における食料支援(フードパントリー等)において、鉄や亜鉛などミネラル成分も豊富でバランスの取れた食品を配布する仕組みを構築する。
- ③ 学校給食における「強化食品」の積極採用
給食のメニューにおいて

食品名	鉄(mg)	亜鉛(mg)	特徴・活用法
豚レバー	13	6.9	カレーや竜田揚げなどにも
鶏レバー	9	3.3	ペーストにしミートソースに
牛赤身肉(もも)	2.5	4	ヘム鉄として吸収率が高い
鰯幼魚の煮干し(いりこ)	18	7.2	粉末にして味噌汁やふりかけに
いわし水煮缶	2.1	1.6	安価で保存性が高く、家庭の味方
かつお(水煮シーチキン)	1	0.8	水煮を選び余計な油をカット
しじみ	8.3	2.3	冷凍保存が可能。味噌汁の定番
きなこ	8.0	4.1	大きさ1杯(7g)鉄0.56亜鉛0.29
オートミール	3.9	2.1	牛乳や豆乳とセットで朝食に
ライ麦パン	2	1.3	白パンから置き換えるだけで向上
ほうれん草(ゆで)	0.9	0.7	ビタミンCで吸収率向上

表2 鉄・亜鉛含有量一覧(可食部100gあたり)

注1. 牛・豚・鶏肉や魚貝に含まれる鉄は動物由来のヘム鉄で、吸収率が高い(約15~25%)。ほうれん草や穀類に含まれる鉄は植物由来の非ヘム鉄で、吸収率が比較的低い(約2~10%)。非ヘム鉄は ビタミンCと一緒に摂ると吸収が高まる。
注2. 上記数値は100g当たりの代表値で、調理法や加工法により多少変動する。

鉄と亜鉛の効率的な摂取

て、ヘム鉄や亜鉛を含む食材の採用を標準化する。

表2は、鉄と亜鉛の摂取のために推奨される食材リストである。「いりこ」の粉末を味噌汁やふりかけに入れる、「豚レバー」や「サバ・イワシ缶の炊き込みご飯」、「オートミールの納豆がけ」、「ホウレンソウや小松菜と卵のレンジ炒め」など、学校や家庭でも応用できそうである。

次世代に明るい未来を

子供たちが不十分な食

事で、結果として脳の発達を阻害され、学習の機会を失うことは、国家の損失に繋がる。「発達障害」という言葉で片付けられている裏に、本意ながら、不十分な食事に陥っている家庭や子供たちがいることを忘れてはならない。国と教育現場、行政、そして医療が一体となり、この状況に立ち向かうことは、今を生きる大人たちの、日本を守る人々の責務である。鉄と亜鉛は、人の土台である。その土台を修復し、誰もが学習できる環境を整え、次世代に明るい未来を育もう。



玖珂鎮守

岩隈八幡宮

御由緒

主な御祭神は三毛入野神(みけいりぬのかみ)、磐余彦神(いわれよひこのかみ)、玉依姫神(たまよりひめのかみ)の三神が祭られており、社名は、元は熊毛宮と呼ばれていましたが、和銅七年(西暦七十四年)宇佐八幡宮の勧進により岩隈八幡宮と改称され、さらに現在の岩隈八幡宮と改められました。県下では数少ない由緒ある神社です。

神社はもと下祖生岩隈山にあったものを元禄四年(西暦一六九二年)に領主吉川広紀が当宮を参詣し、社の荒廃を嘆き、同年九月に現在地、玖珂郡久重山に遷座し、拜殿・幣殿を寄付、翌年には鳥居を建立されました。代々の領主も社殿の修理に努め下され、また地方民の崇敬も厚く、玖珂六郷の総氏神として崇められてきました。氏子域は五十三ヶ村にわたっていたようです。なお昭和の初めから終戦までは県社と定められ、現在も町民をはじめ近郊の方々から尊崇敬愛されている八幡宮です。

御祭神

主祭神
三毛入野神、磐余彦神、玉依姫神、表筒男命、中筒男命、底筒男命、応神天皇、仲哀天皇、神功皇后
配祀神
大己貴神、大物主神、大歳神、須佐男神、金山彦神、応神天皇、事代主神、保食神、天児屋根神、菅原道真公



玖珂鎮守 岩隈八幡宮
〒742-0322 山口県岩国市玖珂町901-1
電話 0827-82-5105 FAX 0827-82-5155





不登校の生徒を支援する草潤中学校①

原点は生徒の声をしっかりと聴くこと
教員同士は日々の対話で「同僚性」を向上

生徒の「選択と行動」を尊重する草潤中学校の教育は、教員の従来の教育観の転換と、教育方針への共通理解が不可欠だ。今回は、一人一人が自分の思いを大切にして活動する生徒に対する支援の実態や、現場で支援に苦慮した際の取り組み、さらに、生徒の自主性を尊重する教育の今後の課題について紹介する。

手ではなく目をかける

在校生、生徒たちは思い思いの場所で過ごす。教室を拠点としながら授業を受ける生徒もいれば、「ヘルスルーム」(保健室)を拠点として、授業を受ける時に教室へ移動する生徒もいる。図書室でゆっくりする生徒もいれば、他の学年の授業を受けに行く生徒もいる。こうした状況の中で、留意しないといけないのが生徒の居場所の把握だ。

答えを一緒に探す

そこで、草潤中学校が取り入れているのが、教室の配置図とその日の時間割を掲示する「イマここボード」で、二階の教室近くの廊下に設置している。生徒は、どの授業に参加するかを自分で決めて、自分の名前が書いてあるプレートを配置図の中に貼って自分の居場所を明示する。こうしたボードを活用することにより、生徒自身が自分の活動を自分で決めるといふ自主性の向上につながるし、全教員で、どの生徒がどこで何をしているのかを確認することができる。



生徒の居場所を示す「イマここボード」

これに加えて、教員は毎時間輪番で校舎内を回り、生徒の過ごし方を一人ずつ確認している。図書室でゆっくりしている生徒に対し、「授業をやっているよ。行きませんか」などのような声掛けはしない。「手をかけずに目をかける」形で生徒を見守っている。

草潤中学校では生徒が安心して過ごせる環境を整え、生徒を見守っている。生徒の中には思っていることを言葉にするのが難しい生徒もいる。言葉に出しても行動に移せない生徒もいる。こうしたとき、教員はつい「○○しようか」「○○したらどう？」と声を掛けてしまう。こういう声掛けが生徒にとって負担になってしまうことがある。石樽校長は「生徒に寄り添って話をどれだけ聴けるかが重要で、生徒と対話しながらその思

いを一緒に言葉にしていこう」と話す。例えば、「総合的な学習の時間」などでクッキーづくりのような活動を行った場合、「地域の公民館で販売しよう」などと教員が提案しがちだ。しかし、草潤中学校では、教員から生徒に対して「○○をやりましょう」という提案はしない。クッキーづくりに取り組んでいるうち、生徒から「地域の公民館で配りたい」という声が出たら、実践に向けて一緒に準備をしていく。

学校行事も同様だ。通常、多くの学校では運動会や文化祭が行われる。しかし、草潤中学校では生徒から「やりたい」という声が上がったら、そこから学校行事として取り組む。令和六年度は「スポーツフェスティバル」だったが、令和七年度は「ミュージックフェスをやる」という声上がり、地域の人も参加する学校行事になった。

「ラウンドテーブル」で悩み共有
一般的な学校では、登校時刻、授業開始時の着席、靴下の色など、細かな校則が存在する。これらの規律を守らせることは「社会性を育むために必要であり、教員の重要な役割である」という価値観が広く共有されている。しかし、草潤中学校にはこのような細かな決まりが存在しない。そのため、生徒は自分の判断で行動する場面が多く、従来の規律指導を前提としてきた教員は、どのように生徒と関わればいいのか戸惑いを覚え、価値観の揺らぎを体験することになる。

こうした戸惑いを抱える教員を支えるために、草潤中学校では教員間の「ラウンドテーブル」が頻繁に行われている。「ラウンドテーブル」では毎回テーマを設定し、教員同士が自由に対話を行う。テーマは多岐にわたり、授業でうまくいかなかった場面の共有や改善策の検討、さらには趣味の話まで含まれる。この取り組みによって、教員間の「同僚性」が高まり、悩みごとを共有し、「一緒に考え、一緒に進んでいこう」という雰囲気職員室全体に醸成されている。

「ラウンドテーブル」で価値観の転換から
草潤中学校の実践に見られる「安心・信頼・選択」を尊重した学びは、不登校を抑制する取り組みとして大変有効である。しかし、同じ形で一般的な学校に導入するのは現実的とは言えない。四十人規模の学級では個別の選択や対話に十分な時間と対応する教員の数を確保しにくいこと、従来の学校文化として根付く「みんな同じであることが安心」という価値観の転換の必要性、自由度の高い学びに対する教員の不安感、保護者の理解や制度面の制約など課題は多い。

理念そのものはどの学校でも通じるものがある。石樽校長は「五十人生徒がいたら、五十人みんな違う。正解などない。生徒が安心し、信頼し、選択できる環境こそ全ての学校にとって大切なことであり、固定化した『当たり前』にとらわれず、常に原点に立ち返り、できる限り生徒のありのままを受け入れ、生徒の声を聞き続ける姿勢が重要」と話す。半面、主体性や自主性の尊重が結果として放任とならないか心配される。個性の尊重や権利意識が高まる中で、生きる力を伸ばすための学校教育の役割はますます複雑で、難しくなると痛感した。

「ラウンドテーブル」で悩み共有
一般的な学校では、登校時刻、授業開始時の着席、靴下の色など、細かな校則が存在する。これらの規律を守らせること

は「社会性を育むために必要であり、教員の重要な役割である」という価値観が広く共有されている。しかし、草潤中学校にはこのような細かな決まりが存在しない。そのため、生徒は自分の判断で行動する場面が多く、従来の規律指導を前提としてきた教員は、どのように生徒と関わればいいのか戸惑いを覚え、価値観の揺らぎを体験することになる。

こうした戸惑いを抱える教員を支えるために、草潤中学校では教員間の「ラウンドテーブル」が頻繁に行われている。「ラウンドテーブル」では毎回テーマを設定し、教員同士が自由に対話を行う。テーマは多岐にわたり、授業でうまくいかなかった場面の共有や改善策の検討、さらには趣味の話まで含まれる。この取り組みによって、教員間の「同僚性」が高まり、悩みごとを共有し、「一緒に考え、一緒に進んでいこう」という雰囲気職員室全体に醸成されている。

「ラウンドテーブル」で価値観の転換から
草潤中学校の実践に見られる「安心・信頼・選択」を尊重した学びは、不登校を抑制する取り組みとして大変有効である。しかし、同じ形で一般的な学校に導入するのは現実的とは言えない。四十人規模の学級では個別の選択や対話に十分な時間と対応する教員の数を確保しにくいこと、従来の学校文化として根付く「みんな同じであることが安心」という価値観の転換の必要性、自由度の高い学びに対する教員の不安感、保護者の理解や制度面の制約など課題は多い。

理念そのものはどの学校でも通じるものがある。石樽校長は「五十人生徒がいたら、五十人みんな違う。正解などない。生徒が安心し、信頼し、選択できる環境こそ全ての学校にとって大切なことであり、固定化した『当たり前』にとらわれず、常に原点に立ち返り、できる限り生徒のありのままを受け入れ、生徒の声を聞き続ける姿勢が重要」と話す。半面、主体性や自主性の尊重が結果として放任とならないか心配される。個性の尊重や権利意識が高まる中で、生きる力を伸ばすための学校教育の役割はますます複雑で、難しくなると痛感した。

「ラウンドテーブル」で価値観の転換から
草潤中学校の実践に見られる「安心・信頼・選択」を尊重した学びは、不登校を抑制する取り組みとして大変有効である。しかし、同じ形で一般的な学校に導入するのは現実的とは言えない。四十人規模の学級では個別の選択や対話に十分な時間と対応する教員の数を確保しにくいこと、従来の学校文化として根付く「みんな同じであることが安心」という価値観の転換の必要性、自由度の高い学びに対する教員の不安感、保護者の理解や制度面の制約など課題は多い。

理念そのものはどの学校でも通じるものがある。石樽校長は「五十人生徒がいたら、五十人みんな違う。正解などない。生徒が安心し、信頼し、選択できる環境こそ全ての学校にとって大切なことであり、固定化した『当たり前』にとらわれず、常に原点に立ち返り、できる限り生徒のありのままを受け入れ、生徒の声を聞き続ける姿勢が重要」と話す。半面、主体性や自主性の尊重が結果として放任とならないか心配される。個性の尊重や権利意識が高まる中で、生きる力を伸ばすための学校教育の役割はますます複雑で、難しくなると痛感した。

理念そのものはどの学校でも通じるものがある。石樽校長は「五十人生徒がいたら、五十人みんな違う。正解などない。生徒が安心し、信頼し、選択できる環境こそ全ての学校にとって大切なことであり、固定化した『当たり前』にとらわれず、常に原点に立ち返り、できる限り生徒のありのままを受け入れ、生徒の声を聞き続ける姿勢が重要」と話す。半面、主体性や自主性の尊重が結果として放任とならないか心配される。個性の尊重や権利意識が高まる中で、生きる力を伸ばすための学校教育の役割はますます複雑で、難しくなると痛感した。

おいしい米 (地の利を生かした伝統の栽培) 寺西農園 柳井市伊陸(伊陸天神の里) TEL 0820-26-0167

合気道 和心会 大阪 京都 aikido-washinkai.jp

独立国産 わかアジサイ 生活インフラの 自給自足 食糧・水・国土・保険・エネルギー

おいしいお米 中島生花店 〒742-0344 山口県岩国市玖珂町5920 TEL 0827-82-2374

おいしいお米 杉村農園 杉村 陽一 山口県柳井市伊陸 TEL 0820-26-0645

鉄、家電製品など回収します。 大畑リサイクル 代表 大畑 崇 岩国市由宇町356-1 090-8363-2430

みかん 山口県周防大島町

NOEVIR ノエビア化粧品 柳井中央営業所 笹木 久恵 TEL 0820-28-0055

立島一級建築設計事務所 代表 立島 清作 山口県熊毛郡上関町室津 TEL(0820)62-0598

掛軸・ランマ・表装 美術工芸品・贈答品 えいしん 柳井市柳井津348(銀天街) TEL・FAX(0820)22-8970

民間車検指定工場 各種車輛販売修理 (有)新生車輛 〒742-0021 柳井市大字柳井北浜1番1号 TEL(0820)22-3100 FAX(0820)22-3130

日本の肖像 149 自由民主党初代総裁

鳩山一郎(上)



大正デモクラシーの時代から 法律家出身の若手政治家として活躍する

歴史家 鈴木 旭

厳格な法律家の父と、生真面目な教育者の母との間に生まれた鳩山一郎は、大正デモクラシーの時代から政界入りし、戦時中から戦後を通じて日本保守政治の本流と傍流に限らず、少なからぬ影響を与え続けた。日本の保守政治にとって欠かすことのできない重要人物であり、戦後日本を代表する自由民主党の初代総裁を務め上げている。

自由民主党初代総裁

鳩山一郎と言えば、何を置いても先ず、敗戦日本の混乱を收拾し、国権回復と経済再建を成し遂げた吉田茂と対立しながら、講和条約成立、独立回復後、安定発展期に至り、戦後日本を主導して来た二大保守党、自由党と民主党の合併を実現。唯一の保守党、自由民主党の初代総裁に収まった人物として挙げなければいけない。

それによって保守勢力を代表し、単独与党となった自由民主党と左右両翼の社会党を合体し、野党第一党となった日本社会党が議会勢力を二分

する、いわゆる「五五年体制」が誕生した。この後に、一郎は日ソ国交回復を成し遂げ、エネルギー基本政策である原子力基本法の成立に力を尽くす等、思う存分に活躍し、政界を引退している。ただし、政治家人生のスタートを切った当初から分派集団を作っては壊し、壊しては作ることを繰り返して来たため、自由民主党の結党時、自由党総裁緒方竹虎から「出たり入ったり、また出たり」と皮肉を飛ばされ、「また分裂か」と釘を刺されたのは有名な話。

鳩山家の家庭教育

鳩山一郎は明治十六年

い」と至極当然の規則を言々と母春子は「鳩山家には鳩山家の家庭教育が御座いますから」とあくまで食い下がったという。随分、熱心な教育ママであったようだが、如何に高等かつ高尚な家庭の論理があったとしても子供の教育上、無理押しは好ましくない。その結果、どうなったのか。一つ一つ、一郎の辿った足跡を見て行きたい。

我が道を行く

明治四十四年(一九一

(一八八三)、東京府議会議員かつ、弁護士であった鳩山和夫を父とし、英語教師を務めていた母春子の間に長男として誕生。高等師範学校附属小学校・中学校、旧制第一高等学校を経て、東京帝国大学法科大学を順調に卒業すると父和男の弁護士事務所就職してあるのだが、その間、面白い逸話を残している。

第一高等学校の入学が決まった時、教育熱心な母春子が寄宿寮を「不衛生で蛮カラだ」と嫌がり、校長狩野亨吉に自宅通勤可否の談判に及び、一悶着を起こした。狩野校長は「入寮がお嫌いなから他の学校を選びな

な政治家人生が始まったのである。早速、昭和五年(一九三〇)の第五十八回帝国議会で質問台に立つ機会を与えられる。列強海軍の補助艦保有量の制限を目的とした国際会議「ロンドン海軍軍縮条約」について国会内で議論が行われようとした時、一郎は「天皇を差し置いて内閣が兵力数を決めるのは憲法違反であり、天皇の統帥権干犯に当たる」と内閣首班、浜口首相を真つ向から攻撃したのである。

正論であり、的を射ていたので浜口首相に反論の余地はなかった。旧憲法では、天皇が陸海軍を指揮監督する最高権限を有し、内閣や議院が干渉してはならない決まりになっていた。それを真正面から指摘したので「統帥権の独立・不可侵」が強調され、畢竟、「軍部が勢い付き、暴走が始まった」と言われるようになったのである。

軽井沢の隠遁生活

しかし、突っ走ればいいというものではない。昭和十二年(一九三七)、立憲政友会内部に中島知久平が革新同盟を作るという事態に直面した時、政党内らしく、正統派を自称し、革新同盟と対立する自由主義者の立場で分裂を戒める守勢の立場を取っている。そして翌年には、戦時内閣首班、東条英機が「戦時刑事特別法改正」を提案すると反発し、軍部に背を向けて隠遁生活を始める。政党人のプライドが妥協を許さなかったのだからか。この間、近衛文磨や吉田茂、宇垣一成、真崎甚三郎、笹川良一などと情報交換を重ね、終戦和平工作にも関与していたという。波乱万丈、戦後の模索が始まったのである。

また、昭和六年の犬養内閣では文部大臣を拜命するや、今度は京都帝国大学の滝川幸辰教授による講演や学説が『大学令』に規定する「国家思想の涵養」義務に違反するとして、大学側に滝川教授を辞職させる様、要

求した。当然、大学側は「学問の自由」「大学の自治」を盾にして拒絶するや、一郎は妥協せず、厳しく『文官分限令』に基づいて強制処分を追い込んだのであった。恐れを知らぬ法律家出身の若き政治家は舌鋒鋭く、所構わず、相手を選ばず、噛みつき、吼え捲ったのである。

Grid of advertisements including Kabuto, Patissierie Ma-sa, Tree Service TJ Forestry, Osumi, and others.